

KOCHI 2022 ROTARY 2023 CLUB SINCE 1937



IMAGINE
ROTARY

2022-23年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3543回 2023年5月16日 2023年5月23日発行

● 会長挨拶

皆さま、こんにちは。ちょっとつまらない話ですが、昨日の夜、会があつてその帰り、そんなに遠くないし、いい風も吹いていたので歩いて帰ることにしました。柳原橋を渡りかけたとき、反対側から、私と同じ年ぐらいでしょうか、おじさんの乗った自転車が来ました。最近、私も自転車で少し坂があるとヨロヨロとなるんですが、同じような感じで、歩道をヨロヨロヨロヨロと来たので、危ないかなと思って私は欄干側に避けたんです。そしたら、その方がもろに私の方に向かってきて、自転車ごとバタッと私の身体により掛かるようにして倒れ込みました。どんなふうになったのかよく分からないのですが、倒れかかったまま全然起き上がらないし、私は、その方がのしかかっているので動けない。



押す力もなく、携帯をどうやって取り出そう。主人にここまで来いというしかないのかなと思っていたら、若い男性と反対側を歩いていた男性が「大丈夫ですか？」と。転ん

だ方は何も言わないし、自転車と男性が絡まった形で私によっかかっているの、お二人が男性を抱え込むようにして、サドルに足をかけてくださいと言って何とか自転車が少し動いて、男性と私はようやく自由の身になりました。助けてくださった方が「反対側に倒れなくてよかったですね」と言ったんです。車道側に倒れていたら、車も来ていましたので、私は今日ここに居なかったかもしれないと、後になって思ったことでした。

倒れたとき思ったのは、これは新手のスリか何かじゃないかと。男性の下にちょうど私のハンドバッグがあつたので、こうやって財布を抜くのかなとか、痛みやケガがなかったので、くだらないことを考える余裕はありました。助けてくださったお二人にはお礼を言って別れたのですが、年を取るといのは大変なことなんだと、歩くことにも気をつけなくていけない年になってしまったんだと、昨日はつくづく感じたことでした。

本日は、先日の情報集会の報告です。よろしくお願いいたします。



■本日のプログラム [5月23日]

新会員スピーチ

(株)高知大丸 代表取締役社長

小島 尚 会員

「再生計画からみる店舗実行計画について」

会 長	杉 本 芙美子
副 会 長	中 澤 陽 一
幹 事	佐 竹 新 市
副 幹 事	細 田 長 司
会報責任者	南 範 子

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「いつか夢で」

ピアノ演奏：宮地公美子会員

● **幹事報告**

- ・第11回理事会の議事録は掲示板に掲示しています。
- ・IMの報告書を回覧します。
- ・クラブ計画書、分区名簿に変更のある方は5月末までに訂正してください。
- ・今週の19日（金）と20日（土）に高松で開催される地区大会に出席予定者はよろしくお願ひします。



◆ **情報集会発表②**

テーマ「アフターコロナのロータリー活動」

◎20日A班（発表・西岡 剛会員）

〈リーダー〉 隅田和稔 〈サブリーダー〉 西岡 剛
〈メンバー〉 和泉 潤・齋藤幸生・新谷竜司
中澤陽一・古谷純代・水野大樹

お互いを知るための自己紹介から始まり、イベント会社の隅田さんは、バイクがご趣味という格好のいいお話。和泉塗装の和泉さん、コロナ時期に入会、実は私は昼より夜の活動が得意とのシャンパニストな自己紹介。四国ガスの新谷さん、転勤族で昨年7月に初高知。飲み会が多い印象で4キロ太ったとニコニコしながら挨拶。野村證券の水野さん、単身赴任で愛する家族の案内をするために、高知の食、観光地をめぐり、だいぶ詳しくなると挨拶。



N T Tの齋藤さん、高知勤務2回目、6年振りの高知。前回はお座敷芸でさんざんやられた経験から、アフターコロナには戦々恐々としながらも、ちょっと期待している感じ。マンション住宅開発業で次期会長の中澤さん、コロナになってから入会したメンバーが多く、コロナ前のロータリー活動を早く復活したいと、クラブ奉仕への熱い思いの挨拶。ホテル業の古谷さん、直近のインバウンド事情の説明、アフターコロナへの期待の話。少しずつ本題へ。

杉本：今回のテーマについて、アフターコロナになると様々な会が増えてきます。皆さんがどれぐらい対応されるのか等の意見も知りたいですが、テーマに関わらずざっくばらんに話してください。

齋藤：コロナ前と今との一番の違いは？

中澤：コロナ前は飲み会が多かった。ただ、このような会は、話をまとめるのがメインではなく、会長が言われたように、テーマは何でもよく皆が親しくなろうという趣旨。少人数なら特に話せる。

新谷：コロナ禍はマスクで同じ人に何回も挨拶したり

中澤：あのひと誰？と横のロータリアンに聞いても「俺も知らん」在籍20年以上で、初めて会長になるが、そんなに長く居る印象はなかった。

和泉：だったら、僕たちはまだずっと先ですよ。

齋藤：僕たち転勤族なので、全然関係ないですね。

中澤：そのうち、ピンポイントで突然転勤族の方に会長をやってもらうのもいいね。

中盤になり、古谷さんからホテル業界における人材不足の話があり、齋藤さんから、自社の社員でもWワークができるので、情報があればお互いの助け合いができるかも。水野さんからは、タイミーというスキマバイトについての説明があり、ロータリーの職業奉仕、社会奉仕につながる話も出て、夜間例会の素晴らしさを垣間見ることができた。

齋藤さんから、現在の出席率の低さについての質問。コロナ前はここまでではなかったのかと、新谷さんも追隨。

杉本：コロナ前はここまで低くはなかった。

隅田：コロナで休みやすい雰囲気になったんじゃないか。

齋藤：もしかしたら、行かなきゃという思いの欠如があるかもしれない。

中澤：日々のこともあるが、他クラブとの合同、ホームカミングで外から来られるときなど、大事なときは特にみんなで協力して参加しないと駄目。

杉本：それをするのが高知クラブの品格でしょう。それを崩したら、高知クラブでなくてもいいでしょう。

新谷：このような交流が増えたら、出席率も変わるかも。とアフターコロナのロータリー活動のあり方について投げかけたところで、お開きに。

中澤：7月からは、このような交流の会も増やしていきたい。コロナが終わって、そんなに難しく考えなく



でも楽しいロータリークラブの再スタートがされるようにしていきたい。

◎20日B班（発表・寺田文彦会員）

〈リーダー〉宮地公美子 〈サブリーダー〉寺田文彦
〈メンバー〉右城 猛・紫藤秀久・高村禎二・森本征彦

1. アフターコロナに関して

3年前、新型コロナウイルスによるコロナ感染症が大型客船の帰国とともに始まり、半年間でほぼ日本全国に蔓延するほど感染力の強いものでした。人間と感染症の付き合いは古く、紀元前6世紀のエジプトのミイラから天然痘が発見されたのがスタート。当時のエジプト人口の8分の1が死滅した。ペスト菌はヨーロッパで大流行し、ヨーロッパ人口の4分の1が死滅。いずれも1千万とか1千500万人規模の死者。スペイン風邪は4千万人の死亡。香港風邪、新型インフルエンザは今でも変異し続けている感染症である。



また、エイズウイルスは2千500万人の死者、狂牛病、鳥インフルエンザ、SARS・MERSに至っては10年毎に流行る時代になっている。結核、マラリアは再興感染症で抗生物質に耐性を持つ感染症となっている。結核で20億人、マラリアで4億人という桁外れに多い人命を奪っている。どの時代も、人口動態や経済に大きく影響を及ぼした感染症で、その都度、抗生物質を開発して戦ってきた歴史がある。

2. ロータリークラブに関して

コロナで倒産した会社もあるし、コロナ関連商品を開発して大幅な増収となった企業も多くある。森本先生から、ロータリーの発祥であるシカゴの話を知った。様々な分野の職業人が集まって、知恵を出し合い、生涯にわたる友情を培うことができる場を創ることがポール・ハリスの夢だった。高知RCでも同じことが言える。朝ドラや国内外の飛行機の就航等、コロナ禍で活動できなかった3年間を取り戻す施策が県をあげて開始される中で、高知RCとして地域活動を行い、各会社の利益促進を行うために、特に若い会員は例会や研修会等を通じて、ロータリーに触れることの重要性が語られた。

ロータリーに仕事を持ち込む、持ち込まないという議論があるが、節度を持った仕事の持ち込みに関しては肯定的な意見が多数。

ロータリーとライオンズの違い。ロータリーの親睦と思想の精神は、短時間で培われるものではない。会社の社長、企業の支店長が多い高知RCで、仕事を頼

む、頼まれることを通じて、地域に対する職業奉仕を行う手段を植え付けることができるのは、高知RCに入る大きなメリット。

高知県の人口は今68万人を切った。毎年、自然減が7,000人という、全国でも先進的な少子高齢化の県で、地域活動を担う企業のトップが揃う高知RCが、先陣を切ってアフターコロナの道標を企業活動を通じて行っていく必要がある。

ロックバンドのシカゴの名曲「長い夜」の冒頭、「夜が明けるのを待ちわびている」というフレーズから始まるように、アフターコロナのロータリー活動が、所属会員の待ちわびた例会になるように執行部だけでなく、各会員が常に創意工夫をして行っていく必要があるのではないか。

最も重要な、具体的な取り組みに関しては、次回の情報集会に持ち越しになりました。

◎21日A班（発表・竜口淳也会員）

〈リーダー〉宮地貴嗣 〈サブリーダー〉竜口淳也
〈メンバー〉荒井奈々絵・関 裕司・千頭邦夫・中島和代・安光保二

佐竹幹事より、冒頭10分ぐらい議論して後はざっくりばらんに雑談っぽくお話くださいとのことだったが、始めてみると議論はヒートアップするばかりで、書記はなかなか食事にもありつけず、必死でノートを書くはめに。皆さん、口を揃えて言っていたのは、世間全般がそうだったように、ロータリーにおいてもコロナの影響が非常に大きく、マスクで相手の表情も分かりにくく、かなり親密度が損なわれていた。例会の中止、弁当の持ち帰り、アクリル板を挟んでの黙食、懇親会の自粛等々、ロータリーの良さである対話がどんどんなくなり、コロナ禍での新入会員は気の毒だと思ふ。対話を増やすためには、飲み会を増やすべきだ。



・コロナでロータリーの位置づけ、優先順位といったものが低下したのではないかと。そういった影響もあつてか、85周年行事においてもお迎えする会員の参加が少なかったのは残念であり、クラブ行事の大切さを改めて伝えていかなくては行けない。

・家飲みも主流になってきたので、懇親会をはじめとした行事への思い、熱量が元に戻るか不安がある。

・現在のガバナーの方針として「変化をもたらす人になろう」とあるが、変えてはいけないものをきちんと見つめ直すべきである。それが例会への出席や親睦である。

・会員同士の交流が自身の会社経営にとっても役に立った。

・ロータリーはマナー、振る舞い、品格などをさらに高

めていくトップの訓練の場である。

お酒も進んでいくと、会員歴の長い方々から、昔の会員の方の楽しいお話なども聞かせていただいた。アフターコロナにおいて、今一度、本質である対話を基本にコロナ前のように懇親を深める場、親睦をどんどん進めていきたい等々、皆さんのロータリーへの思いを本当に強く感じました。



◎21日B班（発表・松崎郷一郎会員）

〈リーダー〉正延知行 〈サブリーダー〉松崎郷一郎
 〈メンバー〉岩田和久・釘本賢一・竹下篤範・藤田洋子・吉村貴志・筒井善樹

正延リーダーの下、朝ドラ「らんまん」の話題でスタート。すぐに飲み会の様相を呈して、ロータリーの話はほとんど出てこず、唯一、地球33番地について。今年、高知新聞が区切りをつけて式典は終了。それに伴い、公式ページも実行委員会も現在はありません。最近の高知クラブの関わりも、寄付をして式典に出席するだけ。ただ、現在も、地球33番地に関して社会奉仕委員会の予算があるため、来年以降、どのような活動を行っていくのかを考えていく。



一つ、ニューヨークのメトロポリタン美術館に、筒井会員そっくりの原住民のフィギュアがあるので、行ったときには探してほしい。

◎会長総括

皆さんお忙しい中、多くの会員に出席していただきました。そして、情報集会を本当に楽しんでいただいたようで、それが何よりだったと思います。情報集会をこのような形にしてよかったなと幹事と話しています。

次年度、中澤会長のもとでも、2回の情報集会が開かれると思いますが、皆さんがぎっくばらんに、高知クラブのこと、あるいは仕事や友達のことなどを話し合っ、絆が深まっていけばいいなと思います。そして、私も高知クラブが楽しく進んでいくように、一会員として協力していきたいと思っています。





ニコニコ箱

【敬称略】

- 細田 長司 私のような者が春の叙勲の栄に浴しました。多くの皆さまからお祝いの言葉やお花を頂き、大変恐縮しております。ありがとうございます。去る5月10日に皇居に行き、天皇陛下に拝謁させていただきました。一生の思い出となりました。これからも元気に頑張れるよう、ニコニコします。
- 松岡 宣明 小生の先週のニコニコの「文字起こし」録音からのようでした。2カ所訂正します。（意味というか、意図がかわってしまうので・・・）4行目×「しばらく」○「ようやく」、10行目×「思慮して」○「思料して」日本語は難しいですね。
- 中澤 清一 吉村さん、辰巳芳子先生直伝の命のスープを母にありがとうございます。素敵な母の日になりました。
- 櫻井 克年 久しぶりのRC出席です。コロナ禍中の停滞を少しずつ取り戻せるといいなと考えております。
- 斎藤 幸生 一昨日の14日に開催された33会では、大方の予想を覆す驚きの天気と全てのホールで笑いが絶えることがなかった同じチームの吉村さん、岡さん、武樋さんのおかげで、とても良い成績を残すことができました。本当にありがとうございます。ハンデが多すぎるという疑惑が浮上しましたが、今回ばかりはご容赦ください。
- 高野 一郎 誕生日、結婚記念日、お祝いありがとうございます。引き続きよろしく願いいたします。
- 高村 禎二 妻の誕生日に美しい花を贈っていただきありがとうございます。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC 5月31日 ローターイ休日(阪)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (星)…OMO7高知by星野リゾート

◎5月14日(日曜日) 黒潮カントリー倶楽部にて 第399回 33会が開催されました

前日大雨で心配されましたが参加者の皆様の普段の行いが??良かったので無事に楽しく行われました。



優勝は斎藤会員でした
おめでとうございます

◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
5月16日	(-10)91	57	20	4	75%
5月2日	ロータリー休日				

◇ 5 月 献 立 表 ◇

9日	さんさんランチ	カレー エビフライ
16日	和食	
23日	さんさんランチ	
30日	和食	

● 累計額 [5月16日現在]

ニコニコ箱	768,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	150,264円	ポリオ募金	451,500円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■次週のプログラム [5月30日]

ゲストスピーチ
健康運動指導士・日本健美操協会認定指導員
中村 美帆 氏
「男性は気」「女性は血」で健やかに
自分らしく人生を操れる健康法」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>